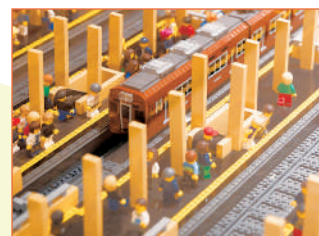


地上への出入口は約60カ所

地下街と地上をつなぐ、便利なアクセスポイントがあちこちに。数ある出入口を把握すれば、うめちかマスターになれるかも!?

TOKK的 うめちかMAP



約4万ピースのレゴ®ブロックで作った阪急大阪梅田駅が、阪急三番街の「UMEDA FOOD HALL」内に。ミニフィギュアと同じ目線で眺めると臨場感がアップ!



うめちかの歴史の始まり「ホワイトいうめだ」

国内初の地下街として話題を呼んだナンバ地下センター(現NAMBAなんなん)に続き、昭和38(1963)年に開業したウメダ地下センター(現ホワイトいうめだ)。日本一迷いやすい地下街と言われる「梅田ダンジョン」の中核を担い、時代に合わせて進化を遂げている。

ホワイトいうめだのバル街エリア「NOMOKA」には「天ぷら大吉」を含む17店舗が集結。



地下街にある飲食店は約420軒

うち居酒屋・バーが約180軒と全体の約40%を占め、次いで喫茶・カフェが約60軒という結果に。居酒屋はホワイトいうめだと大阪駅前ビルに多く、喫茶・カフェは阪急三番街に多く集まっているのも特徴だ。



泉の広場の新たなシンボル「Water Tree」。LED照明で時間帯や季節によって異なる彩りを演出する。



ホワイトいうめだや大阪駅前ビルは立ち飲み店も多い。サク飲みが楽しめるのも、うめちかの魅力。



曾根崎警察署のお膝元にある「大阪府警察コミュニティープラザ」(入場無料)。大阪府警察音楽隊によるコンサートを開催するほか、警察官の制服を着用できる子ども向けの体験コーナーも。



※現在は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館中。

ホワイトいうめだの隠れキャラを探せ!



ふと目が合ったタヌキの置き物。なぜこんなところに…? (ヒント) ノースモール内



地下鉄や地下街の廃材を利用したアートだよ! (ヒント) NOMOKA内

※本ページに掲載している店舗数等は、阪急三番街・ホワイトいうめだ・大阪駅前ビルの3つのエリアを対象に編集部独自で集計しています。